

事務事業評価シート

(H.28)No.	5018	(H.27)No.	5018
-----------	------	-----------	------

事務事業名	リバーナホール管理運営事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	商工経済室	野口 泰弘	

会計区分	事業コード	361011
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 商工費	商工業振興対策費	
項 商工費	(小事業名)	
目 商工業振興費	リバーナホール管理運営事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本施策	5	都市産業の振興
	施策	1	都市産業
	小施策	1	商業・サービス業の振興
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
商業施設の集客向上を図ることで、施設及び周辺地域の活性化を図る。
事業内容
リバーナホール運営による集客

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> 管理運営委託 受付業務、清掃業務等 賃借料 ホール賃借料 4,212千円 備品購入 	<ul style="list-style-type: none"> 管理運営委託 受付業務、清掃業務等 賃借料 ホール賃借料 備品購入 	<ul style="list-style-type: none"> 管理運営委託 受付業務、清掃業務等 賃借料 ホール賃借料 備品購入 	<ul style="list-style-type: none"> 管理運営委託 受付業務、清掃業務等 賃借料 ホール賃借料 備品購入 	<ul style="list-style-type: none"> 管理運営委託 受付業務、清掃業務等 賃借料 ホール賃借料 備品購入

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費	4,336千円	4,347千円	4,347千円	4,347千円	4,347千円
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他(使用料)	346	530	530	530	530
一般財源	(0) 3,990	3,817	3,817	3,817	3,817
人工数					
職員	0.12人	0.06人	0.06人	0.06人	0.06人
臨時職員等		0.10人	0.10人	0.10人	0.10人
②概算人件費	(0千円) 912千円	626千円	626千円	626千円	626千円
①+②総事業費	(0千円) 5,248千円	4,973千円	4,973千円	4,973千円	4,973千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが必要な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
土日及びその前後の利用率は高いが、その他の利用率が低い。	作品展等が主な利用形態であり、それに合わせた利便向上をはかることで利用の促進を図る。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	リバーナホールへの集客を通じて、中心市街地の活性化に貢献した。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
利用者の利便性を向上させ、利用の促進を図る。	